

岩波書店より好評発売中！

# 難聴を生きる

## 音から隔てられて

宿谷辰夫、宇田川芳江 編  
(全難聴 理事長) (全難聴副理事長 兼 事務局長)

「突然聞こえにくくなった」「話はできても、じつは聞こえてない」

私たちの身の回りには「聞こえ」に困難を抱えている人たちがたくさんいる。

にもかかわらず、難聴者や中途失聴者が生きる現実はほとんど知られていない。

日常にある生きづらさ、あるべき聴覚補償を、  
医師や支援者、多くの当事者たちの声から伝える。

あの名著『音から隔てられて』を継いで  
半世紀ぶりの続編が完成！

「聞こえない」は見えない  
だからこそ伝えたい



岩波新書

236 頁、定価 1,034 円

刊行にあたって …… 宇田川芳江  
第1章 耳のメガネを失くす …… 星野智幸  
第2章 中途失聴・難聴者の手記  
第3章 人権としての聞こえとコミュニケーション …… 新谷友良  
第4章 聞こえの仕組みと聴覚の補償 …… 南修司郎  
第5章 新たなコミュニケーションの学習 …… 宇田川芳江  
第6章 聞こえに困っている人の支援 …… 長尾康子  
第7章 聞こえの環境整備について …… 藤谷弘晃  
終章 まとめに代えて …… 宿谷辰夫